

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日：令和6年5月27日

部局等名	くらし安心部	課かい名	市民自治推進課	推進責任者氏名	三浦 悦子
------	--------	------	---------	---------	-------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	ノーマル作業デーを徹底することで、照明等の電気使用量の削減に努めた。まちどから協議会等の会議への出席により、土日に出勤する際は、必要な箇所のみ照明をつけるなど工夫を行った。
	具体的内容	ノーマル作業デー(原則毎週水曜日)の推進や空調温度設定(夏季:25～28度、冬期18～20度)の配慮により、エネルギー使用量を削減する。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	資源循環課の「公共施設から排出される事業系廃棄物の分け方・出し方」を参考に分別を行うことで、廃棄物の削減に努めた。
	具体的内容	ごみと資源物の分別を徹底することにより、廃棄物を削減する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	LOGOチャット活用については、課内で定着しています。必要に応じて2アップ、4アップ印刷することにより、紙の使用枚数削減に努めました。
	具体的内容	LOGOチャット活用によるペーパーレス化や両面印刷・裏紙使用を励行により、紙の使用枚数削減と有効利用に努める。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

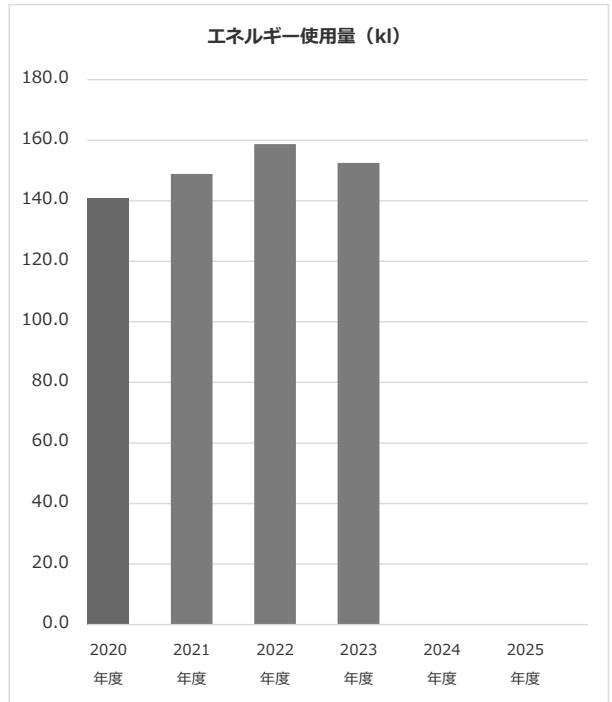
実績	前年度比	-3.9%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	施設利用者へ空調、照明利用の省エネ協力を依頼し、達成となった。利用者のみならず、指定管理者にも省エネ意識の定着により、目標を達成できたと思われます。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	5457.0	5770.0	6151.5	5912.0		
エネルギー使用量(kl)	140.8	148.9	158.7	152.5	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	5.7%	6.6%	-3.9%	-100.0%	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	市民活動サポートセンター	計画	施設利用者へ照明利用の省エネ協力を依頼する。
		実績	使用箇所のみ照明をつけるなど、施設利用者へ省エネの協力を要請した。
2	地域集会施設	計画	施設利用者へ空調、照明利用の省エネ協力を依頼する。
		実績	各部屋使用後、空調停止の確認等を行うとともに、施設利用者への協力を要請した。
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月1日に実施（対象者11名中11名参加。）。 C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月1日に実施（指定管理施設担当者2名が参加。）。 環境法令の遵守事項及び指定管理者へ作成を依頼する様式について確認した。
新任・異動者研修	■ 実施	10月1日の人事異動の新任職員については、取組目標の研修を行った。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和6年5月27日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
職員及び指定管理者の省エネ意識については、照明・空調などの電気使用量に関わる部分については、指定管理料や予算に関わることもあり定着しつつある。 一方、印刷物による紙の削減については、審議会やまちぢから協議会等は紙資料をっを中心に審議等を行っており、今後の工夫が必要と考えている。	引き続き、省エネ意識の定着を目指すとともに、紙資料については、可能な限り集約した資料として、印刷枚数を減らす努力を実施していく。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和6年5月27日

部局等名	くらし安心部	課かい名	防災対策課	推進責任者氏名	佐野 敦樹
------	--------	------	-------	---------	-------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標	実績/今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	・長時間離席する際は、PCの電源をOFFにしたり、スリープモードに設定したりする等、消費電力の削減に努めた。 ・防災対策課が所有する車両を運転する際、急加速・急停止等の制御を控える等、エコドライブを実施した。
	具体的内容 電子機器の使用時の節電、照明のこまめな消灯、公用車を使用する際のアイドリングストップ、急発進、急制動の抑制	
2	取組項目 B. 資源の有効利用	・空き紙ファイルの再利用や不要となった片面印刷の用紙を再利用することで、新規事務用品の使用頻度を抑制した。
	具体的内容 事務用品の再利用、ごみの分別の徹底	
3	取組項目 C. 廃棄物の削減	・会議等で使用する資料をタブレットにて配布することで印刷枚数と廃棄資料の数を大幅に削減した。また、計画等の配布先や配布枚数を見直すことで印刷用紙を削減した。
	具体的内容 ペーパーレス化の推進、印刷物の削減(裏面利用の徹底、必要部数の精査、ミスプリの防止等)	

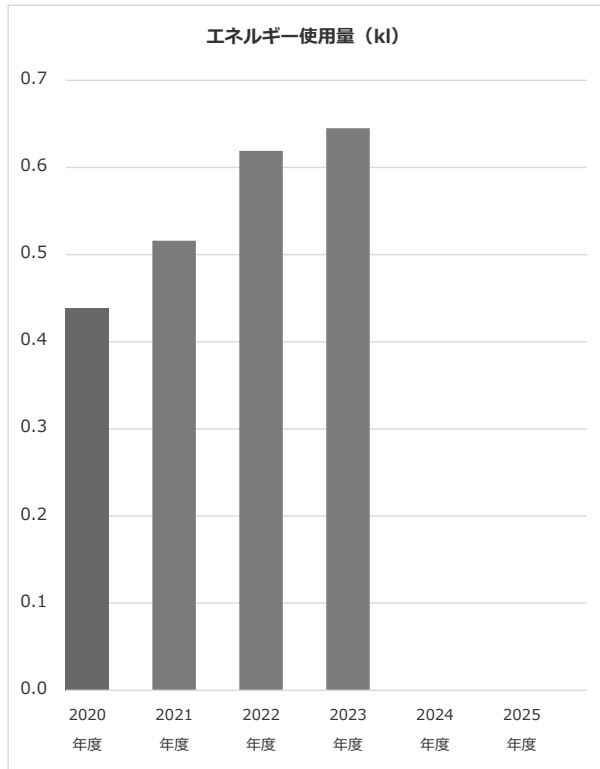
【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	4.2% %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	小桜町防災倉庫の建屋は住民活動等として併用されていることもあり、近年の猛暑日の頻発により空調設備の使用頻度が増加したことが考えられるため。令和5年度は、防災倉庫としての使用(備蓄品の搬出入など)は無し。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	17.0	20.0	24.0	25.0		
エネルギー使用量(kl)	0.4	0.5	0.6	0.6	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	17.6%	20.0%	4.2%	-100.0%	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況
1	小桜町防災倉庫	計画 施設利用者への、空調、照明利用の省エネ協力の呼びかけを実施する。
		実績 施設利用者への、空調、照明利用の省エネ協力の呼びかけを実施した。
2	北部地区防災備蓄倉庫	計画 施設利用者への、空調、照明利用の省エネ協力の呼びかけを実施する。
		実績 施設利用者への、空調、照明利用の省エネ協力の呼びかけを実施した。
3		計画
		実績

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月23日の課内研修にて、全庁の目標や取組目標等を共有した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 該当なし	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	該当なし	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和6年5月27日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
目標達成に際して、小桜町防災倉庫の電力使用量等については防災対策課の活動だけでは達成が難しい側面があることから、施設を利用する市民等への周知・啓発活動を引続き実施していくことが必要。また、ペーパーレス化や職員の省力化を図ることができる業務を洗い出し、それを実践していくことも併せて必要である。	今後も左記内容を継続的に実施していくことに加えて、各々の課員が地球温暖化対策に関する意識を高く持つことができるよう、課内研修の機会を可能な限り設けていく。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日：令和6年5月29日

部局等名	くらし安心部	課かい名	安全対策課	推進責任者氏名	石井 智裕
------	--------	------	-------	---------	-------

(1) 目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標	実績/今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	昼休憩だけでなく、打ち合わせや外に出る時など、長時間離席する場合はPCを閉じてエネルギー削減に努めた。
	具体的内容 昼休憩などの際は、PCを閉じてエネルギーの削減に努める	
2	取組項目 B. 資源の有効利用	課にある消耗品を整理して在庫の物品を確認し、古い物品から使用するよう努めた。
	具体的内容 在庫に残っているボールペン等の物品から積極的に消耗していき新しい物品の購入を控える	
3	取組項目 C. 廃棄物の削減	課内の紙資源保管スペースにて、紙の大きさに分けて箱を設置するとともに、意識して資源ごみを分けて捨てるよう努めた。
	具体的内容 名刺サイズより大きい紙資源は、封筒にまとめて資源ごみにして捨てる	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

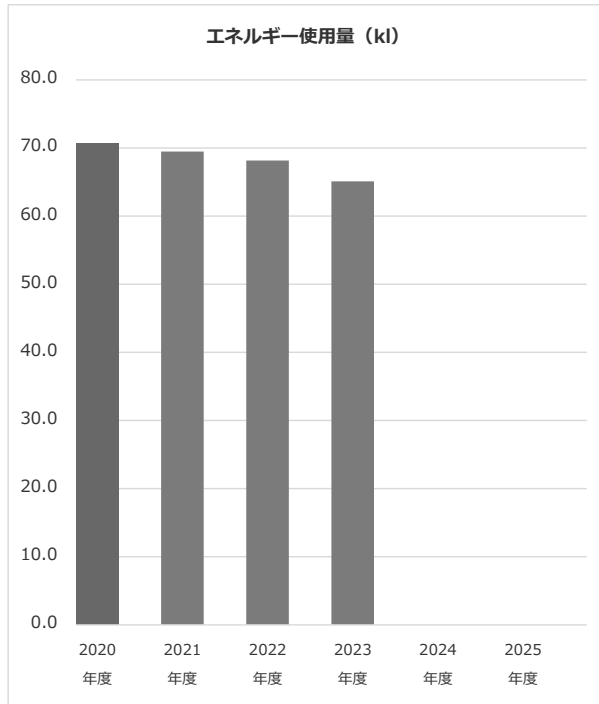
実績	前年度比	-4.5%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底したため			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	2740.0	2693.0	2642.3	2524.2		
エネルギー使用量(kl)	70.7	69.5	68.2	65.1	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	-1.7%	-1.9%	-4.5%	-100.0%	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況
1	東海岸南自動車駐車場	計画 空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績 空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
2	新栄町第一自転車駐車場	計画 空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績 空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
3	新栄町第二自転車駐車場	計画 空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績 空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
4	新栄町第三自転車駐車場	計画 空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績 空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
5	ツインウェイヴ北自転車駐車場	計画 空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績 空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。



6	ツインウェイ 南自転車駐 車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
7	幸町自転車駐 車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
8	共恵自転車駐 車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。
9	本宿町自転車 駐車場	計画	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底する。
		実績	空調及び照明利用について、省エネ利用を徹底した。

※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	令和5年4月5日実施。(対象者全員参加) 今年度の重点取組項目及び取組項目の内容について確認した。
法令遵守確認研修	■ 実施	令和5年4月5日実施。(対象者全員参加) 法令遵守内容について確認し、対応すべきことを確認した。
新任・異動者研修	■ 該当なし	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和6年5月29日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
業務多忙の中、離席時のPC電源OFFや事務用品の整理整頓に努めることで在庫物品をわかりやすくして物品購入の抑制につなげたり、サイズの違う紙ごみを分別する等、職員一人ひとりが意識した行動をとる事ができていた。また、各所管施設でも、エネルギー価格の上昇や新型コロナウイルス感染症流行前の情勢に徐々に戻る中、指定管理者の努力により、省エネ化が図れ、昨年度よりエネルギー使用量の削減を実現できた。	今後、CO ₂ 削減に加え、エネルギー価格の上昇傾向からしても、施設のエネルギー使用量の省エネ化は必要である。 課内については、引き続き職員一人ひとりが取組目標を意識し、業務に取り組んでいく必要がある。また、所管施設についても、指定管理者や委託業者と連携し、毎月の電力使用量をチェックしつつ、無理のない範囲で照明、冷暖房器具等の節電を推進していきたい。

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和6年5月28日

部局等名	くらし安心部	課かい名	市民相談課	推進責任者氏名	押切 和美
------	--------	------	-------	---------	-------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	常に事務改善を念頭に入れ、定時退庁に努めることができた。最終退出者は事務室及び相談室電気機器の電源が切られていること確認し、エネルギー資料量の削減に努めた。
	具体的内容	事務効率の向上や業務の見直しに努め、時間外勤務の削減、定時退庁に努める。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	終業後にゴミ箱を巡視することで、課内のごみの出し方の徹底について、年間を通じて取り組むことができた。
	具体的内容	容器包装プラスチックごみのリサイクルの推進として、プラごみが可燃ごみに混入しないよう、課内のごみの出し方を徹底する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	情報共有する際は、LOGOチャットを活用し、ペーパーレス化を推進することができた。また、活用状況に応じた両面印刷や集約印刷を推進し資源の有効利用に努めた。なお、個人情報を含む書類については、シュレッダー処理することについて、徹底することができた。
	具体的内容	ペーパーレス化の推進として、ロゴチャット等を活用し、文書の供覧や資料の共有等は可能な限り紙を使用せず電子で行う。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

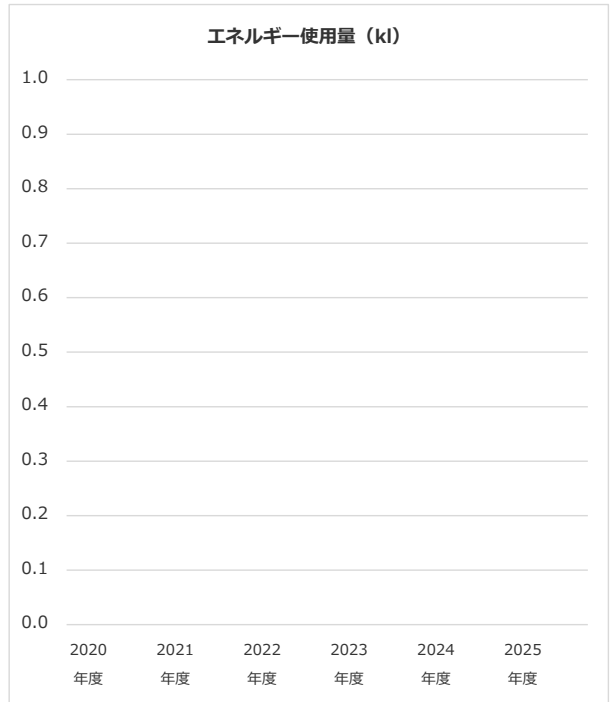
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)						
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月5日に実施、C-EMSの概要と当該年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課の取組目標及び具体的な取り組みを検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	6月5日に実施（対象者2名参加）C-EMSの概要と当該年度の「重点確認項目」について確認し、課の取組目標及び具体的な取り組みを周知した。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和 6年 5月28日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
エネルギー使用量の削減については、課内情報共有にkintoneを利用する等事務を効率的に行い、時間外削減に努めた。電気機器の電源を切ることについては、最終退庁者が確認をすることを、課内全員の徹底ができた。 廃棄物の削減については、プラスチックが可燃ごみに混入しないよう、終業後にゴミ箱を巡視することで、課内のごみの出し方を徹底できた。また、資源に有効利用については、LOGOチャットを活用することによる、ペーパーレス化の徹底をすることができた。	今後についても情報共有としてLOGOチャットやkintoneを積極的に活用し、 ①「ペーパーレス化を推進する事により焼却ごみの削減を図る事」②「常に事務改善を念頭に入れ、定時退庁に努める事」にも繋がることから、今後も積極的にkintoneの活用等を進めていく。